



冬の病棟合同行事

一学部（病棟生）では、病院の職員の方々と合同で、各棟各階ごとに、四季折々の行事を展開しています。

12月、今回のテーマはクリスマス。イルミネーションやダンス、歌で、見事な演出でした。児童生徒は、五感を働かせ、期待した表情やゆったりとした表情を見せ、気持ちのいい時間を過ごせていました。

防災スクール

12月15日（火）の防災スクールに、美浜町役場 防災企画課の戸田 衛さん、小西裕士さんに来ていただきました。

東日本大震災や熊本地震の被災後の写真と話から、地震の怖さが伝えられ、家での備えや避難所運営におけるパーテーション・テントの設営を体験するなど、防災意識を高めました。お話の最後に、「率先避難者になる心がけを大切にしてください。」を忘れず、行動したいと思いました。



児童生徒は、体育館からクラスルームに戻り、『災害に備えるために必要な備蓄品とは』を出し合いました。その後、各クラスからのリモート発表です。「水（3日分、3L/一人一日）と食料は、生きるため」「ラジオは、情報を得るため」「ライトは、停電に備えるため」「モバイルバッテリーは、携帯電話を充電するため」「ウェットティッシュは、体を拭くため」

「紙皿は、食べるときに。」

そこに、「ラップがあれば何度も使える」「マスクは感染症対策」「寝袋は防寒のため。カイロも」「ライターは火を付けるため」「ガスコンロは、停電やガスが止まったときのため」に、といった具合に、理由も付けてクラス毎に発表をしました。

